

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
礼儀正しく思いやりのある児童
《体》心身ともに健康で、命を大切にする児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
学校だより 第730号
令和8年1月26日

第3回学校運営協議会より

上戸小学校長 寺井 純子

厳しい寒さが続いています。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

さて、間もなく2月を迎えます。令和7年度の1年間も終わりに近づき、今年度の振り返りと来年度の取組について考える時期となりました。そのような中、1月14日（水）に第3回学校運営協議会を開催しました。今回も、5・6年生の児童が参加し、地域・保護者の皆さまとともに「地域とともにある学校」をテーマに協議を行い、次のような意見が出されました。

①これまでの振り返り

- 多様な行事や児童会を中心とした活動による交流を通して、地域とのつながりがより強まった
- 子どもたちの企画力が高まり、笑顔が増え、自信につながっている

②今後に向けて

- 地域の方と児童が一緒に学んだり、発表したりする場をさらに充実させたい
- 地域の方に競技や特技を教えていただく教室など、地域人材を生かした活動を進めたい
- 昔の遊びを取り入れた活動（スーパーゴールデンタイムなど）を実施したい
- 来年度は、学校運営協議会や地域連携の取組を進める中で、「どのような町になってほしいか」について、地域や子どもたちの声を協議の場で聞いていきたい

今年度は、行事や児童会活動を通して地域・保護者の皆さまと交流をする機会が増えました。来年度も引き続き、交流活動を大切にしながら実施したいと考えております。

また、学校評価の最終評価結果については、次のようなご意見をいただきました。（結果の詳細については、学校ホームページに掲載しております。）

- 学習習慣はおおむね定着しており、宿題を「やって当たり前」とする学習文化が根付いている
- シャトルランや8の字跳びなどに継続して取り組み、良好な結果が出ており、体力低下の心配は見られない
- 地域の先生としてトランポリンの専門指導者をお招きし、トランポリン教室を実施できたことは、小学生のうちから競技に親しめる貴重な機会となった
- 児童が参加する学校運営協議会は非常に意義深く、地域・学校・児童が一体となっている
- 仮設住宅の地域住民との交流を、行事や児童会活動の中で実施することができた
- 長年続いている地域連携の活動は、今後も大切に継続しつつ、新しい形の地域交流も進めていくとよい

一方で、最終評価結果からは、「家庭での学習時間」や「メディアの使用」について、7月に実施したアンケートと比べ、保護者の方からの肯定的な評価が低下しているなどの課題も見られました。2月・3月、そして来年度に向けた課題として、家庭と連携しながら改善を進めていきたいと考えております。上戸小学校の児童のよりよい成長のために、今後も職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。

6年生を送る会

地域公開行事

日時：2月19日（木）13:15～15:30

場所：上戸小学校 体育館

6年生の卒業をお祝いする会です。

地域の皆さまも、ぜひご参観ください。

3学期始業式・書初め大会

始業式では、子どもたちの元気なあいさつの声が会場いっぱいに響き渡り、新しい年を迎えた清々しい気持ちでのスタートとなりました。始業式後には、早速書き初め大会が行われました。どの教室でも、子どもたちが一字一字に思いを込め、集中して取り組む姿が見られました。真剣な表情で筆を運ぶ姿に、3学期への意欲と成長を感じることができました。

1月8日



校内百人一首大会 1月14日

子どもたちは、この日に向けて学級だけでなく、昼休みにも練習を重ねてきました。特に放課後の子ども教室では、谷内口洋子氏をお招きし、札の並べ方や取り方を工夫しながら力を伸ばしてきました。大会当日は静かな緊張感の中、どの子も集中して競技に臨み、上の句を聞いて素早く札に手を伸ばす姿や、最後まであきらめずに取り組む姿から、これまでの努力の成果が感じられました。勝敗に関わらず相手を尊重して向き合う態度も印象的でした。



こころのSOSの出し方講座 1月16日

金沢大学教授の菊知充様をお招きし、4～6年生を対象に「こころのSOSの出し方講座」を行いました。身近な大人や信頼できる人に気持ちを伝える方法を学び、心の安定につなげることを目的とした講座です。はじめに、楽器を使ってリズムを合わせながら心と体をほぐしました。続いて、「相談していい?」「話を聞いて」「助けて」という3つの言葉をリズムに合わせて声に出す活動に取り組みました。また、リラックス法についても教えていただきました。言葉にして伝えることで気持ちが少し軽くなることを、体験的に学ぶ時間となりました。困ったときやつらいときには、一人で抱え込まず、身近な人に気持ちを伝えることの大切さを改めて考える機会となりました。



【入賞者紹介】

珠洲市農業体験事業絵画作品展

佳作 4年 吉森 心

珠洲市民百人一首かるた大会

小学校低学年の部	優勝	2年 一宮 美月
	敢闘賞	2年 加藤 優宗
小学校高学年の部	準優勝	6年 谷内口 優月
	敢闘賞	4年 川端 純怜

全国児童画コンクール

入選 4年 鶩 初叶 2年 吉森 晴

校内書初め大会

1年 濑戸 葉月	2年 吉森 晴	3年 吾郷 友梨奈
4年 鶩 初叶・吉森 心		5年 紺谷 洋斗
6年 福田 彩蓮		

読売新聞 KODOMO 俳壇

お父さん夜中ひとりでカニむしる 4年 三上 寛太

2月 行事予定	
2日(月)	・スキ一遠足(弁当必要)
3日(火)	・全校朝会
4日(水)	・上戸っ子面談
5日(木)	・読み聞かせ
13日(金)	・お招き会と新入生保護者説明会 (13:35 受付)
16日(月)	・緑丘中学校体験入学(午後) 6年生
19日(木)	・月曜日課 ・ 6年生を送る会(13:15～) ・家庭学習週間(～2/26)
20日(金)	・委員会(6限)4～6年
25日(水)	・集金日
26日(木)	・ゴールデンタイム(6限)5・6年
27日(金)	・俳句教室

作文名人 「今年、やりたいこと」

1・2年生

バスケットボールをがんばりたいです。いつもれんしゅうしてフロントチェンジとかレッグスルーとかをがんばりたいです。スリーポイントをはいるようにがんばりたいです。しあいにも出たいです。

(吾郷 健太)

わたしは、バスケットをがんばりたいです。二年生になったらたくさんバスケットをれんしゅうしてうまくなりたいです。しあいやたいかいに出て、かちたいです。フリースローをきめたいです。

(紺谷 莉愛)

わたしは、二年生のさんすうのときに、かけざんをがんばりたいです。なぜかというと、二年生がわからないところを、じぶんのあたまでかんがえたら、三年生みたいになるからです。

(櫻井 結梨)

トランポリンをがんばりたいです。トランポリンをがんばって三きゅうをできるようになります。三きゅうのすわってから、おなかをつけるのをがんばりたいです。トランポリンがじょうずになるといいです。

(瀬戸 葉月)

わたしが、今年、やりたいことはテニスです。たとえば、わたしはカットサーブを十本つづけて入れたいです。わけは、カットサーブをつづけて入れたらうれしいし、テニスが上手になるからです。

(一宮 美月)

ぼくは、ことし、バスケットをやりたいです。たとえば、バスケで、シュートを21本きめたいです。わけは、五年生になったらバスケぶに入りたいからです。これからもバスケのれんしゅうをやります。

(加藤 優宗)

ぼくは、サッカーをできるようになりたいです。たとえば、シュートがうまくなりたいです。いつもれんしゅうをしています。もっとたくさんれんしゅうをしてうまくなりたいです。

(中野 秀有司)

ぼくのやりたいことは、バスケです。たとえば、シュートをたくさんきめたいです。しあいでフリースローをきめたことがないからです。あと、スリーポイントがはいったことがないからです。

(吉森 晴)

3・4年生

私が今年やりたいことは、1つ1つの字をていねいに書くことです。このことを達成するために、連絡帳や宿題をきれいに書いたりするようにしたいです。

(吾郷 友梨奈)

私が今年やりたいことは、百人一首で友達に勝つことです。そのために、家や学校でたくさん練習します。お母さんやお父さんみたいに上手になりたいです。

(角 珠々葉)

私が今年やりたいことは、テストでできるだけ100点をとることです。そのために、テストのときは、いつも以上に1問1問じっくり見直しをして、授業では友達や先生の話をしっかりと聞きたいです。

(三上 咲良)

ぼくが今年やりたいことは、漢字をしっかりと書けるようにすることです。そのために、自学ノートなどでたくさん練習する、宿題をきちんとすると、見直しをするなどしていきたいです。

(角野 晴隆)

私が今年やりたいことは、モンゴルから来た二人の子と友達になることです。そのために、モンゴルの言葉を調べて覚えたり、じゃんけんやおにごっこなどをいっしょにしたりして、仲良く遊びたいです。

(柚 みつめ)

私が今年やりたいことは、新一年生や転校生と仲良くすることです。理由は、仲良くなれば友達もふえるし、笑顔いっぱいの上戸小学校になるからです。

(川端 純怜)

今年、私がやりたいことは、校歌の右手の部分をひくことです。そのために、放課後は音楽室で15分以上練習します。ドレミを覚えてすらすらとひけるようにしたいです。

(鷺 初叶)

今年やりたいことは、モンゴルの転校生と仲良くすることです。お父さんが、「世界で共通しているのは笑顔だけ。」と言っていたので、笑顔を大切に、仲を深めていきたいです。

(三上 寛太)

ぼくが今年やりたいことは、読書です。理由は、本からいろいろなことを学びたいからです。このことを達成するために、毎日1回は、本を読もうと思います。

(寺下 蓮輝)

ぼくが今年やりたいことは、一生懸命努力することです。そのために、宿題が終わったら、もう一度よく確かめたり、できないところがあつたら練習したりして、最後までやりとげたいです。

(中野 煌有司)

ぼくが今年やりたいことは、モンゴルからくる転校生と仲良く関わることです。そのために、クロームブックでモンゴル語を勉強して、転校生が少しでも安心してぼくたちと関わることができるようになります。

(吉森 心)

5・6年生

わたしが今年やりたいことは新しいことに挑戦することです。なぜかというと、もっとできることを増やしたいと思ったからです。そのために、失敗してもいいからやってみようと思いました。粘り強く努力していきます。

(吾郷 梨愛奈)

ぼくが今年やりたいことは最上級生として全校児童のことを引っ張っていくことです。なぜかというと、6年生のようにりりしくなりたいと思ったからです。下級生に頼られるように、よく考えて行動していきます。

(紺谷 洸斗)

私は今年、学業に励みたいです。特に漢字をたくさん覚えたいです。そのために、読書をたくさんして、いろいろな言葉を覚えていきたいと思います。

(加須屋 依里)

私が今年やりたいことは苦手なことから逃げずに、何回もチャレンジすることです。何事にも前向きな気持ちで取り組み、努力することを意識していきたいと思います。

(三上 逢海)

私が今年やりたいことは部活です。陸上部に入って、走り幅跳びに挑戦したいです。そして、一生懸命に練習して、記録を更新していきたいです。また、ウエイトリフティングの練習も頑張りたいです。

(福田 彩蓮)

私が今年やりたいことは部活です。陸上部に入って、今よりも速く走ることができるようになります。また、テニスも習っているので、陸上部で学んだことをテニスでも生かせるといいな思います。

(谷内口 優月)

保護者から

本格的な冬に入り気がつけばもう3学期が始まりました。6年生と一緒に登校するのもあと少しだと思うと寂しい気持ちと春から2年生になる娘に大きくなったなあと感じています。2月にはスキー遠足や6年生を送る会、残り少ない行事をおもいっきり楽しんでほしいです。

1年学年委員 櫻井 愛